

# 令和6年度「ふくし川柳」 一般の部

## 1 声掛けと 話し相手が 我が福祉

地域のイベントや祭り、集まりを通じて、地域の人々の間に強い絆があることを感じることができません。お互いに支え合い、助け合う姿を見ると実感します。

## 2 ケアマネに 足を向けては 寝られない

親の介護でケアプランを始めて作ってもらってから、10年間以上、親戚以上に何かと相談をし、その都度解決してもらった。言葉にできないほど世話になった。

## 3 福祉の輪 につこりほっこり 愛燦燦

福祉の力が行き渡り、幸せを実感できる愛のあるまちのイメージを表現しました。

## 4 今日も行く 高齢者への 見守りに

私は甲府市の北西部の民生児童委員を数年間行っております。民生委員の活動の一つであります高齢者への声掛け、見守り活動等、日常行っていることをふくし川柳にしました。

## 5 ヘルパーさん 来る日の朝は せっせと掃除

毎週ヘルパーさんに来てもらい前屈みになる風呂やトイレ掃除をしてもらいますが、来る日は任せれば良いのに念入りに部屋掃除をしております。

## 6 浅漬けを 持ちより笑顔 なごむ畑

ご近所のシニア女性、皆さん浅漬けを持ちより、畑の日陰でお喋りを楽しんでいます。長生きの秘訣ですね。

## 7 公園は 地区の奉仕で なりたちて

## 8 助けてと 言える勇気が 身を助く

身体の具合が悪かったり、心配ごとがあって悩んでいるときに、自分だけで悶々としていても誰にもわからない。助けてほしいと勇気を出して相談することで解決につながる。

## 9 ボランティア 広がる支援 あたたかい

ボランティア活動を行っていくなかで、皆様からの暖かい言葉をいただき、支援の輪が広がっているなど実感して、胸がいっぱいになった時の作品になります。

## 10 人生の 余暇は福祉で 日々楽し

福祉活動で第二の人生を楽しんでいます。

## 11 ふれあいが 脳活性を 後押し

相生福祉センターでの教室に参加出来、感謝と共に知らない方たちとも身近な話をしたり情報交換が出来、身も心も前向きな気持ちになっています。

## 12 福祉とは まず譲り合う 心から

福祉は難しいものではなく、人に席を譲る等の簡単な心構えから生ずるものだと思います。

## 13 一日で 唯一の会話 福祉の湯

月曜日を除き、ほぼ毎日お世話になっている福祉センターの浴場で知り合った方との何気ない日常の会話が唯一の楽しみであり、また明日への生きがいになっていることに感謝の

## 14 長生きが 減らしてしまった 祝い金

キンさんキンさんを境に、長寿が急増し、夢のような祝い金がなくなりました。長寿は喜ばしいが励みの一つだった祝い金が減ったのはさみしい。

15 物価高 日本中が やせほそる

16 さあいこう きょうもたのしく センターへ

17 あらたのし なつかしき人 夢の中

18 お元気で 声かけあって 笑い顔

19 見て観て魅て 老いて楽しく 趣味で生き

趣味で人生を生き活き送りましょう。他人の芸を見て、私の芸を観てもらい、お互いに魅了(共感)しあって成長するものです。楽しい人生で長寿でありたいと思います。

20 月一の 公会堂で 生き返る

自治会の福祉部でいきいきサロンを開催しています。軽い運動や花の寄せ植え等、月に一回参加して元気になります。

21 親思い 寄り添う気持ち 優しい手

子供のころ親から与えられた愛情を思い出し、周囲の人にその気持ちを分け与えたい思い

22 健康を 競って健康 いきいきサロン

## 23 忘れない 仮設での笑み 聾老父

東北震災から約10年、毎年、手話部の生徒と復興支援へ。聾の老夫婦の優しさ、涙、笑い、手話での会話も、一緒に食べたほうとうの味も、私たちは忘れない。

## 24 「ありがとね」 母がベッドで くサイン

私の母は9月で満百歳です。今は施設の病院に入院し病気療養中です。元気ですが、ベッドで寝ているときが多いです。私が面会に行くと笑顔で喜んでくれます。

## 25 軒下は どうぞ誰でも ご自由に

困った時は誰でもひと休みする場所が必要です。誰でも自由に利用できる場所があったらいいですね。

## 26 福祉にも 川ありと聞く 福士川

山梨県の南端に福士川という川があります。マラソンの福士加代子さんや俳優の福士誠治さんの遙かなルーツでもあります。山梨県に福士という川があるのは何か面白く意義深い。

## 27 おたがいに えがおがむすぶ となりぐみ

最近ご近所のふれ合いがうすれている、生活に忙しいくらいになった気がする。

## 28 日々の人生

親も子供も、地域の人々、自分自身が日々係わる事で、いろいろ発見や、自分自身も変わりの相手も変化していくので、まずは自分自身が一生懸命生きるということが大事。

## 29 介護所は 支援で点す 命の灯

私の夫はの4歳で脳梗塞を発症し22年間の闘病生活の末、89歳で他界しました。その間介護施設の皆様のおかげで介護者の私も安心して介護が出来ました。本当にありがたいことでした。

30 過ぎ去れば この人生も 良き日々か

31 希薄な世 お互い様と お蔭様

希薄な世の中、余計なお世話が嫌われる。相手の事を知らないと変化に気付けない。「お互い様」と「お蔭様」の精神を日頃から大切にし、福祉の第一歩としたい。

32 銭太鼓 演じて拍手を ボランティア

50年位前から色々なボランティアで活躍してきました。レインボーサークルを立ち上げ、銭太鼓、レクダンス、ウクレレ、ストレッチ、脳トレ等で福祉施設・病院等で大変喜ばれ嬉しかったです。

33 老いて尚 今日もスイッチ ボランティア

福祉推進員をさせていただいて1年目になりますが、一人暮らしの方への電話や訪問で高齢になり体の痛みや不自由また寂しさなど…

34 えがおだけ それだけあれば つながるよ

数年前、怖い顔をしたトラックの運転手さんに、車で割り込みをさせていただきました。お礼をきちんとしていたら、とてもやさしいえがおで答えてくれました。今でも覚えていています。

35 良かったね 福祉センター また来よう

センターで健康の話を聞いたり、クイズや軽い運動などして週一回の集まりがとても楽しみです。

36 ランドセル 背にし学童 未来をひらく

毎日の通学安全を担当して、これからの長い人生を歩むにあたり、いっぱい詰め込んだランドセルの中には、多くを学び知識を得ることが出来る教材が入っています。

## 子を亡くし 悲しみやす センターへ

昨年突然長男を病気で亡くしました数時間の命でした。優しい子の為ショックでした。私は長年お達者くらびに行っておりますので皆さんから励まして戴きまして助かりました。私